

小山高だより



令和6年5月20日発行

令和6年度 No.1

静岡県立小山高等学校

<http://www.edu.pref.shizuoka.jp/oyama-h/home.nsf>

備えあれば憂いなし

校長 櫻井 教文

今年は正月の能登半島地震に始まり、4月の台湾での地震と災害が立て続けに起こっています。能登の被災地ではライフラインがなかなか復旧しなかったり、中学生や高校生も学習環境に大きな影響を受けたりしました。本県も長いこと地震の危険性が叫ばれていますが、奇跡的に大きな地震に遭わずに近年を過ごしています。

そのような中で念頭に浮かぶのは標題にも掲げた「備えあれば憂いなし」ということわざです。天災の前に人はまだまだ無力ですが、それでも人類の叡智を集めて、予測や対策を可能な限り行っています。どちらかというと天災そのものよりも、人が為すべきこと、時には為さないことによって被害が大きくなることの方が、被災者を苦しめているケースが目につきます。要するに準備不足によって正しい対応ができないことが問題となっています。

さて、天災の場合は想定を超える事態が次々に起こる場合もありますが、普段私たちの生活の中で想定を上回ってくる出来事というのはそれほど多くはありません。私が教員になって何年かした頃、先輩教諭から「段取り八分、仕事二分」という言葉を教わりました。意味としては、どんな仕事も目標達成に向けて、きちんと手順を考え、準備ができていれば八割は完了したようなもので、そうすれば仕事のスピードや質は向上するというものです。

皆さんは自分の生活を振り返ってどのように感じるでしょうか。テストがある、部活動の大会がある、受験がある、そうしたことはわかっているけれど、それに向けた準備はなかなかできないという人も多いかもしれません。ただ、準備ができていないと不安な気持ちになってしまいませんか。もちろん、どんなことにも十分に準備できるほどの余裕を持って生活できる人などなかなかいないでしょう。それでも少しずつでも備えることで、心に余裕が生まれてきます。また、その余裕がより良いものを見えるようにしてくれることもあります。段取り力を上げるには、想像力を鍛えることが必要です。様々なシミュレーションを行い「考え抜く力」を養ってください。そうして準備を整えていけば、自然と「前に踏み出す」勇気も湧いてきます。不安な気持ちを乗り越え、主体的に考え、行動できる小山高生の姿を期待しています。



学 年 部 よ り

■ 学校に来ること

1 学年主任 勝又 新治

前任校の教務課長が、「コロナ禍によって生徒の欠席の数が増えた」と嘆いていました。コロナウイルス感染症の感染拡大の予防措置として、「少しでも体調に異変のある生徒は登校を控えるように」と指示を出してきました。この影響で、登校しようかまたは欠席しようか迷った時に、欠席を選ぶ傾向が続いていると分析していました。

高校生活を充実したものにするためには、学校に来なくては始まりません。学校に来ることにより、勉強や部活動などの高校生活を思う存分に味わうことができます。この中で一緒に過ごす友人は、今後の人生で大切な友となります。また、この過程で人としての成長をしていきます。学校に来なければ、これらのことができません。

体調の優れないときには、身体を休めることが必要です。しかし、体調を崩さないように気を付ける努力はしてほしいです。決まった時間に就寝・起床をすることにより睡眠時間を十分に確保するなど、各御家庭での御協力をお願いしたいです。学校では、担任を中心に、生徒の様子を注意深く観察し、生徒の変化に気を配っております。

この原稿を執筆しているのは入学式直後であり、1年生にとっては緊張の連続で疲れのたまる時期です。このお便りを読む頃の1年生は、登校することによる緊張の連続を乗り越えて、少し遅しくなっているはずです。毎日登校することにより、このような成長をしていくことを期待しております。

■ 疑問は学びの入口

2 学年主任 美那川 雄一

「ねえ、もし徳川に大砲がなかったら、豊臣が勝っていたかな？」小学3年生の息子が尋ねてきました。歴史に「もし」はご法度なのですが、9歳児の疑問なので大目にみましょう。一般的に、大坂の陣といわれるこの歴史的な事象は、難攻不落の大坂城を攻めあぐねていた徳川軍の大砲の玉が豊臣秀頼の母淀のすぐ近くに命中し、これを機に淀は徳川軍との和睦を提唱、その結果城の堀が埋められ徳川軍が優勢となり、真田軍の活躍もありましたが、最終的に大坂城に火の手が上がり、豊臣家は滅びたと語られます。確かに、徳川が豊臣を滅ぼすきっかけになったのが大砲だったという物語りは、よく耳にしますし、子どもにもわかりやすいです。

でも、この物語りは本当に正しいのでしょうか？豊臣の運命は、たった一発の大砲の玉によって決まったのでしょうか？豊臣軍が敗北する他の要因はなかったのでしょうか？そもそもなぜ、徳川には大砲があって、豊臣には大砲がなかったのでしょうか？子どもが持つ素朴な疑問ですが、歴史についての深い学びの入り口が、ここにはありそうです。

私たちが持つ疑問は、私たちが新しい世界へ導いてくれる入り口です。疑問を持つということは、自分たちの今日の理解を乗り越え、明日も新しいことを学び続ける力を持っているということです。小山高校は、みなさんが持つ疑問を大切に、仲間や教職員と一緒に考えていく場所です。常識を覆す、ワクワクする疑問に、小山高で挑戦しましょう。

■ 進路活動のはじまりに思いをはせて

3 学年主任 長尾 亮祐

小山高校に来て3年目の春を迎えました。小山高校に私とともにやってきた生徒たちも3年生となりました。毎回3年生の学年部になると、自身の高校生のかきの思い出が思い返されます。

私は、ものごころついた時から生き物に囲まれて過ごしていました。もちろんはじめは私の意志ではありません。父の飼っていた熱帯魚から始まり、自分で世話をするからと両親に頼み込んで飼いはじめたウサギやイヌ、デグー（ネズミ）や主に妹が世話をしていたイグアナなど…挙げだすと限りがありません。そんな私は、ことあるごとにお世話になる獣医さんに憧れ、いつか自分も獣医になりたいという夢をもっていました。そんな私が、小山高校にいるということは夢が叶わなかったからです。今思うと、高校生の私は目標を達成するための努力が足りていなかったと思います。力不足だと明らかな状態でも夢を諦めきれず受験会場に行き、ほぼ白紙で試験を終えて浪人をしました。

手元にはスマートフォンやタブレットがあり、勉強よりも魅力的だと感じる娯楽・誘惑にあふれていますが、この春3年生になった生徒たちには一人でも多く夢を叶え、自分の思い描いた将来の理想の姿に近づけるように頑張ってもらいたいと思うと同時に、できる限りのサポートをしていきたいと思っています。

学 年 行 事

4月23日に学年行事が行われました。クラス・学年の親睦を深め、団結力を高めることができました。

1年生 ～国立中央青少年交流の家～



2年生 ～横 浜～



3年生 ～鎌 倉～



令和6年度 新着任者紹介

今年度から赴任された先生方を紹介します。

①教科 ②前任校 ③趣味・特技 ④コメント

さくらい のりふみ
櫻井 教文 校長先生

- ① 国語
- ② 裾野高校
- ③ 街歩き、落語鑑賞
- ④ 小山高校は、私が静岡県の教員として一步を踏み出した学校です。さらに地域の方々に愛される学校を目指していきたいと思ひます。

いしづか こうき
石塚 皓生 先生

- ① 地歴公民
- ② 新規採用
- ③ 読書、ラジオを聴くこと
- ④ 分からないこと、慣れないことも多いですが、精一杯頑張ります。よろしくお願いしします。

おやいで けんじ
小柳出 賢治 副校長

- ① 地歴公民
- ② 韮山高校
- ③ 吹奏楽、管弦楽
- ④ 小山高校の生徒たちはとても良い子たちである、また、小山高校は地域に愛されている学校だと、以前小山高校に勤務された先生方から伺いました。新学期が始まり、そのとおりだなと実感しています。そんな小山高校の良さがますます伸びていくよう、先生方と協力して頑張っていきたいと思ひます。

かつまた しんじ
勝又 新治 先生

- ① 数学
- ② 沼津工業高校
- ③ サッカー、ジョギング
- ④ 北駿の地で生まれ、育ち、今も住んでいます。北駿の高校で勤務できることを、楽しみにしています。

ないとう ゆき
内藤 有紀 先生

- ① 保健体育
- ② 育休から復職
- ③ 茶道、バレーボール、パンやお菓子を作る
- ④ またみなさんと学べる事を嬉しく思ひます。今のワクワクの気持ちを大切に精一杯やらせていただきます。

たぐち
田口 さおり 事務長

- ① 事務
- ② 御殿場南高校
- ③ 音楽鑑賞（コンサート・ライブ）
- ④ 2度目の小山高校勤務です。よろしくお願いしします。

ながの さき
長野 沙希 先生

- ① 国語
- ② 裾野高校
- ③ 落語鑑賞、百人一首
- ④ 小山高校卒業生です。母校に勤務できることを嬉しく思っています。一生懸命頑張りますので、よろしくお願いしします。

こまつばら ひとみ
小松原 仁美 先生

- ① 理科
- ② 長泉小学校
- ③ ハイキング
- ④ ここ数年は小中学校勤務でしたので、とても緊張しています。小山から見上げる富士山は迫力がありますね！楽しい理科の時間にしたいです。

かつまた としき
勝又 俊貴 先生

- ① 英語
- ② 吉原高校
- ③ 料理
- ④ 新しい学校で心機一転して頑張りたいと思います。よろしくお願いします。

さいとう あきのり
斉藤 成永 主任

- ① 事務
- ② 県知事部局
- ③ プロ野球観戦
- ④ 県職員からの出向で参りました。学校運営が円滑に進むよう頑張りたいと思いますので、よろしくお願いします。

【非常勤講師の先生方】

- こばやし はじめ
・ 小林 建 先生 (理科)
- ふじえ
・ 藤江 こまち 先生 (音楽)

令和6年度笙陵祭スローガン

Magic

本年度は6月7日(金)文化の部の校内発表、6月8日(土)文化の部一般公開、6月9日(日)体育の部の3日間で行われます。

今年は、何の変哲もない日常から抜け出して、魔法にかけられたような忘れられない3日間という意味を含めて、「Magic」というスローガンを設定しました。

それにちなんで小山高校ではあるテーマを用いて学校全体の雰囲気統一しています。

ぜひ小山高校へ足を運んで体感してみてください。

文化の部は文化部の展示、ダンス部や吹奏楽部のパフォーマンスで全校が盛り上がります。

体育の部はカラーパフォーマンスをはじめ、HRリレーなど多くの競技があります。来場する皆さんに楽しんでいただけるように、休み時間も使って力を合わせて準備しています。

多くの方々に成果を見ていただきたいと思います。

小山分校が開校しました

4月9日(火)御殿場特別支援学校小山分校の開校式・入学式が行われました。1年生15人と教職員10人の合計25人が小山高校のA棟の1階部分で学校生活をスタートさせました。年次進行で令和8年度には3学年がそろそろ形になります。

分校では「夢を持ち、貢献し、自己実現をする人」を目標に、地域に貢献できる社会人になれるよう、体験を通した学習を進めていきます。また、小山高校の生徒さんとの行事での交流や日常生活での自然なやりとりを通して「自分らしく、のびやかに、たくましく」互いを尊重しあい、充実した高校生活にしたいです。これからどうぞよろしくお願いします。



教育相談室より

新学期が始まって1ヶ月が過ぎました。ちょっと元気がない、体調がすぐれないなどと訴えるのは身体が助けを求めているシグナルです。自分では気づかないうちに疲れが溜まっているということもあります。

小山高校の相談室は、今年度もスクールカウンセラーとして、臨床心理士の村上久美子先生をお迎えすることとなりました。生徒だけではなく、保護者の皆様にも気軽に利用していただきたいと思います。また、スクールカウンセラーには「守秘義務」があり、相談内容等が外部に伝わることはありません。在任中はもとより、退任後も同様ですので、安心してご相談ください。

*スクールカウンセラーによるカウンセリング
小山高校教育相談室
(担任を通して予約が必要です TEL0550-76-1188)
【1学期の来校予定日】
5/21、6/4、17、7/2、16
いずれも13～15時



事務室から

【在学証明書・通学証明書の発行について】

必要な場合は事務室窓口にある「証明書交付願」に記入の上、事務室窓口に提出してください。昼休みまでに申込をした分は、当日に担任をとおして交付します。昼休み以降の申請分は、翌日の交付となります。

【身分証明書について】

1年生の時に発行した身分証明書は、3年間使用しますので大切に扱ってください。

破損や紛失した場合には、担任に申し出て再交付手続きをとってください。

住所変更した場合は身分証明書の修正が必要ですので、担任に申し出てください。

【諸会費について】

7月に第2期 諸会費の口座振替があります。

口座振替日	口座振替金額
7月1日(月)	1年生 55,000円
	2年生 70,000円
	3年生 60,000円

※再度振替はありませんので、**残高不足とならないよう、前日までの入金**に御協力ください。

行事予定

月	日	曜	行 事
5月	27	月	
	28	火	
	29	水	耳鼻科検診(1)
	30	木	
	31	金	第1回英検一次
6月	1	土	
	2	日	
	3	月	45分授業・笙陵祭準備
	4	火	45分授業・笙陵祭準備
	5	水	45分授業①～③・体育の部総練習 教育実習(～6/25)
	6	木	45分授業①～③ 笙陵祭準備
	7	金	笙陵祭文化の部(校内発表)
	8	土	笙陵祭文化の部(一般公開)
	9	日	笙陵祭体育の部 雨天時 水曜授業
	10	月	代休
	11	火	代休
	12	水	(体育の部予備日)
	13	木	歯科検診
	14	金	第1回漢検
	15	土	第1回強化勉強会(3)
	16	日	
	17	月	
	18	火	
	19	水	
	20	木	歯科検診
	21	金	
	22	土	ベネッセ総合学力テスト(1,2,3) 看護模試・就職公務員模試(3)
	23	日	
	24	月	
	25	火	
	26	水	⑦文理選択説明会(1) ⑥科目選択説明会(2)
	27	木	歯科検診
	28	金	
	29	土	
	30	日	

() は該当学年を示す。

生徒写真掲載についてのお願い

生徒の学校生活、学校行事、部活動等への取り組みの様子を少しでも保護者の皆様に知っていただくために、小山高だよりやホームページ、インスタグラムにおいて生徒の写真に掲載しています。お子さんの肖像権の問題もありますが、御理解をお願いいたします。

